福祉系高校修学資金
高校卒業後の各種手続きに関する手引き

福祉系高校在学時に借りられた「福祉系高校修学資金」は、給付金ではなく、**貸付金**です。事業所等で引き続き３年間介護職員等の業務に就き、随時必要な書類を提出することによってはじめて**返還免除**を受けることができます。

返還免除に至るまで、この手引きに沿って必要な各種手続き（申請・届出等）を期日までに行ってください。行わない場合は**返還**を求められることになりますので、ご留意ください。

○転退職・転居・改姓等、手続きについて不明なことがあれば、自己判断せず本会へお問い合わせください。

○様式は、コピーして使用してください。また、本会ホームページからダウンロードして使用することもできます。

○貸付事業実施要綱は、本会ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。今後改正が生じた場合は、ホームページにて随時案内しますのでご確認ください。

【書類提出先・問い合わせ先】
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会　生活支援課
〒634-0061　橿原市大久保町３２０－１１　奈良県社会福祉総合センター内
ＴＥＬ　0744-29-0100(代)　　ホームページ　https://nara-shakyo.jp/
E-mail　seikatsu@nara-shakyo.jp

この手引きは、返還免除又は返還完了になるまで必ず大切に保管してください。

修学生番号		氏　名	

令和６年１月

社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

目　　次

１．返還免除の要件　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

２．卒業後の手続きの流れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

３．必要な提出書類及び期限　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

【様式集】
○養成校卒業届（様式第 13 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
○返還猶予申請書（様式第 14 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
○業務従事届（様式第 15 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
○資格登録届（様式第 16 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
○業務従事期間証明書（様式第 17 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
○業務従事先変更届（様式第 18 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11
○返還免除申請書（様式第 19 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
○返還計画申請書（様式第 10 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13
○氏名等変更届（様式第 11 号）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

「貸付事業事務センター」を開設しました

事務の迅速化、利便性の向上を目的に令和５年２月に開設。提出を依頼するご案内をはじめ、問い合わせ、受付はこちらで行います。

社会福祉法人奈良県社会福祉協議会　貸付事業事務センター
〒634－0006　橿原市新賀町２３７－１　フクダ不動産八木ビル６階
ＴＥＬ　050－2018－0355　（平日９：00～17：00）

１．返還免除の要件

福祉系高校修学資金は、次の要件を満たし、必要書類を提出することにより返還免除を受けることができます。

（１）福祉系高校を卒業した日から１年以内に介護福祉士登録を行い、県内で介護職員等の業務に従事

○　「介護職員等の業務」とは、次のいずれかの施設・事業所での介護職員その他主たる業務が介護の業務（社会福祉士及び介護福祉士法第２条第２項に規定する介護等）を指します。

- 介護保険法に基づく居宅サービス等を提供する事業所・施設
- 同法に基づく第一号訪問事業若しくは第一号通所事業を実施する事業所

○　介護職員等の業務に就かない場合でも、次の①②いずれかの業務に就いたときは、福祉系修学資金返還充当資金へ振り替える（手続き不要）ことにより、免除対象業務に読み替え、貸付を継続します。

①　介護分野の事業所等における相談援助業務

②　介護分野以外の福祉分野（障害福祉、児童福祉等）の事業所等における介護業務や相談援助業務

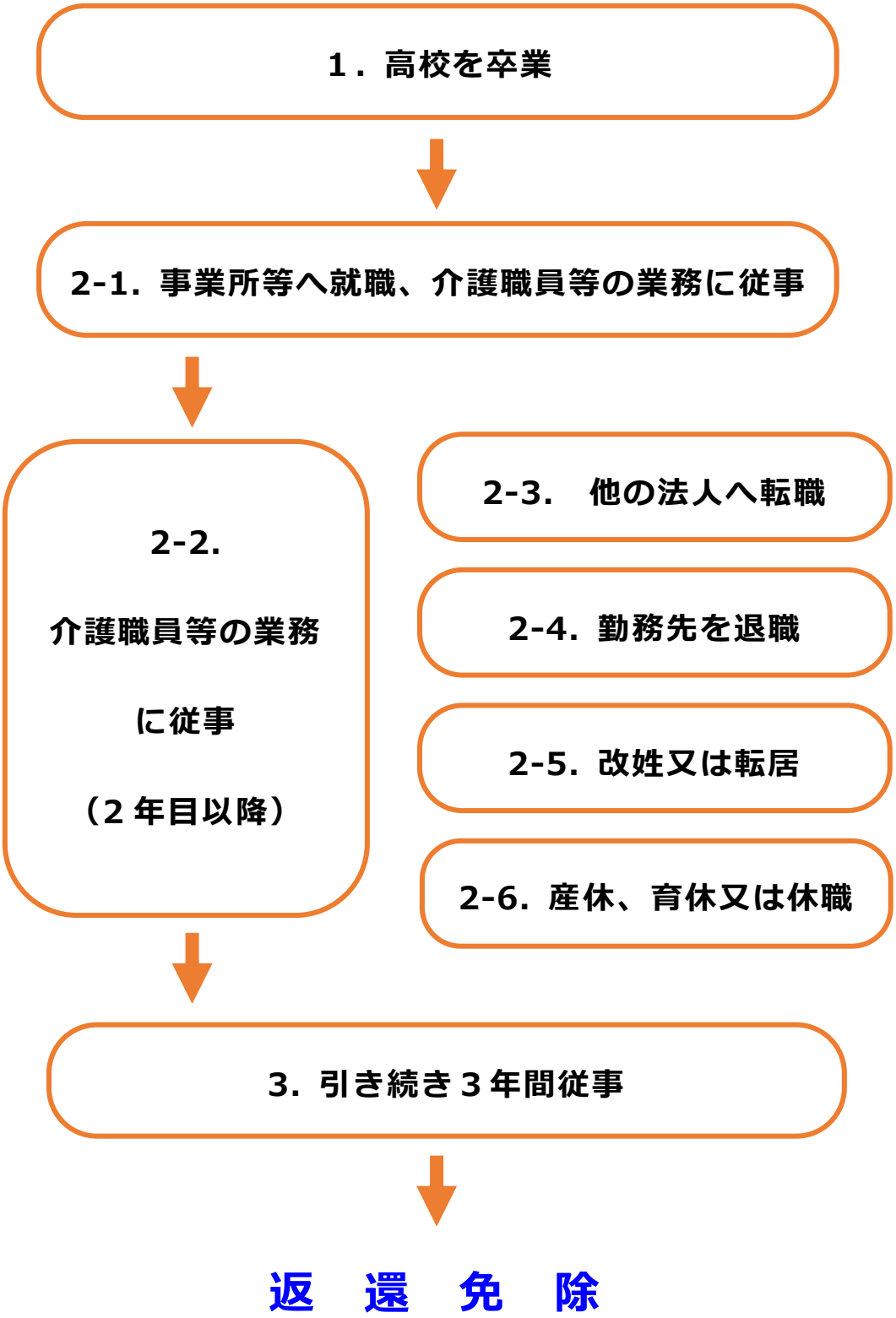
ただし、①②いずれかの業務に従事後、介護職員等の業務へ転職した場合は、貸付金返還となります。

（２）介護福祉士の登録日と介護職員等の業務に従事した日のいずれか遅い日の属する月以降、３年間引き続き介護職員等の業務に従事

○　３年の従事期間にカウントされるのは、介護福祉士登録日以降の従事期間です。事業所等で働いたとしても、介護福祉士登録されていない期間はカウントされませんので、速やかに介護福祉士登録してください。

○　「引き続き」とは、産休、育休及び休職の間を除き、空白の期間なく業務に従事することです。

２．　卒業後の手続きの流れ



３．　必要な提出書類及び期限

１．高校を卒業

内　容	卒業の報告
提出期限	高校が指定する期日まで。高校ご担当者へお問い合わせください。
提出の流れ	修学生　⇒　養成校　⇒　本会
提出書類	１．養成校卒業届（様式第13号）

２－１．事業所等へ就職、介護職員等の業務に従事【１年目】

内　容	返還猶予申請及び就職・介護福祉士登録の報告
提出期限	５月３１日
提出の流れ	修学生　⇒　本会
提出書類	１．返還猶予申請書（様式第14号） ２．業務従事届（様式第15号） ３．資格登録届（様式第16号） ４．介護福祉士登録証のコピー

２－２．介護職員等の業務に従事【２年目以降】

内　容	介護職員等の業務に従事した報告
提出期限	毎年４月３０日
提出の流れ	修学生　⇒　本会
提出書類	１．業務従事期間証明書（様式第17号）
注意事項	前年４月から３月まで介護職員等の業務に従事した報告です。４月から来年３月まで従事する予定の報告ではありません。

２－３．他の法人へ転職

内　容	勤務先を変更した報告
提出期限	転職後１ヶ月以内
提出の流れ	修学生　⇒　本会
提出書類	１．業務従事先変更届（様式第18号） ２．転職前に勤務していた法人の業務従事期間証明書（様式第17号） ３．転職した法人の業務従事届（様式第15号）
注意事項	貸付金を返還免除されるには、引き続き３年間従事することが条件であるため、転職までに期間が空いた場合は貸付金を返還していただきます。

２－４．勤務先を退職

内　容	勤務先を退職した報告並びに貸付金の一部返還免除申請及び返還
提出期限	退職後、速やかに本会へご連絡ください。
提出の流れ	本会　⇒　修学生　⇒　本会
提出書類	【貸付を受けた期間以上従事した場合】 １．業務従事期間証明書（様式第17号） ２．返還免除申請書（様式第19号） ３．返還計画申請書（様式第10号） 【貸付を受けた期間に満たない期間従事した場合】 １．返還計画申請書（様式第10号）
注意事項	従事した期間が ①　貸付を受けた期間以上：貸付金の一部返還免除と残額の返還 ②　貸付を受けた期間に満たない：貸付金全額返還

２－５．改姓又は転居

内　容	氏名又は住所が変わった報告
提出期限	変更後１ヶ月以内
提出の流れ	修学生　⇒　本会
提出書類	１．氏名等変更届（様式第11号） ２．変更内容が確認できる公的書類（住民票等）
注意事項	・変更内容が確認できる書類を必ず添付してください。 ・氏名、住所等は、貸付金の返還が免除されるまで、様々な書類の受け渡しのために必要な情報ですので、必ず提出してください。

２－６．産休、育休又は休職

内　容	介護職員等の業務を中断する申請
提出期限	産休等開始後、速やかに本会へご連絡ください。
提出の流れ	本会　⇒　修学生　⇒　本会
提出書類	１．返還猶予申請書（様式第14号） ２．業務従事期間証明書（様式第17号） ３．本会が指定する書類
注意事項	介護職員等の業務に就いていない間は、３年の従事期間にカウントされません。

３．引き続き３年間従事

内　容	介護職員等の業務に従事した報告及び返還免除申請
提出期限	３年間従事後１ヶ月以内
提出の流れ	修学生　⇒　本会
提出書類	１．返還免除申請書（様式第19号） ２．業務従事期間証明書（様式第17号）
注意事項	返還が自動的に免除されません。返還免除申請が必要です。

（様式第１３号）

福祉系高校修学資金
養 成 校 卒 業 届

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号	
氏　　名	㊞
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）

下記のとおり養成機関を卒業したので届け出ます。

高　校　名	
学　科　名	
卒業年月日	令和　　年　　月　　日

上記のとおり卒業したことを証明します。

令和　　年　　月　　日

高　　校　　名

代表者の職名
及び氏名　　㊞

（様式第１４号）

福祉系高校修学資金
返 還 猶 予 申 請 書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　　月　　日（　　歳）

「福祉系高校修学資金貸付事業実施要綱」の規定に基づき、修学資金の返還猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

高　校	名　　称		
	住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
	卒業年月日	令和　　年　　月　　日　（　卒業　・　中退　）	
借用期間	年　　月 から 年　　月 まで （　　年　　ヶ月）	借用金額	円
		返還済額	円
返還猶予 希望期間	年　　月 から 年　　月 まで （　　年　　ヶ月）	返還免除済額	円
		返還猶予申請額	円
申請理由	１介護職員等の業務に従事 ２心身の故障 ３被　災（　　） ４その他（　　）	理由発生 年 月 日	令和　　年　　月　　日
現在の就業先又は在 学 先	所在地	〒　　－ 電　話　　（　　）	
	名　称		

卒業後の状況	期　　間		就業先又は進学先	所在地
	年　　月 年　　月まで・現在	年　ヶ月		県　内 県　外
	年　　月 年　　月まで・現在	年　ヶ月		県　内 県　外
備　考				

※申請理由に係る証明書類等を添付すること。

（様式第１５号）

福祉系高校修学資金
業　務　従　事　届

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　月　日（　　歳）

下記のとおり介護職員等の業務に従事したので届け出ます。

業務従事先	所 在 地 電話番号	〒　　－ 電　話　　（　　）
	法人名及び 施　設　名	
	職　　種 （主な業務）	
従事開始日	令和　　年　　月　　日	

上記の者は、介護福祉士として返還免除対象業務に従事していることを証明します。

令和　　年　　月　　日

法人/施設（団体）名

代表者職名・氏名　　㊞

（様式第１６号）

福祉系高校修学資金
資　格　登　録　届

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号	
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）
氏　　名	㊞

次のとおり資格登録を行いましたので届け出ます。

資 格 種 類	介 護 福 祉 士
登録年月日	令和　　年　　月　　日
登 録 番 号	

※登録証の写しを添付すること。

（様式第１７号）

福祉系高校修学資金
業 務 従 事 期 間 証 明 書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生 年 月 日

上記の者は、次のとおり従事【　している　・　していた　】（※該当項目を○で囲んでください）ことを証明します。

業務従事先	所 在 地 電話番号	〒　　－ 電　話　　（　　）
	法人名及び 施　設　名	
	職　　種 （主な業務）	
業務従事期間	令和　　年　　月　　日　　から 令和　　年　　月　　日　　まで（　　年　　ヶ月）	

令和　　年　　月　　日

法人/施設(団体)名

代表者職名・氏名

（様式第１８号）

福祉系高校修学資金
業 務 従 事 先 変 更 届

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　　月　　日（　　歳）

次のとおり業務従事先を変更しましたので、届け出ます。

新従事先	所 在 地 電話番号	〒　　－ 電　話　　（　　）
	法人名及び 施設名	
	従事開始 年 月 日	令和　　年　　月　　日 ～
旧従事先	所 在 地 電話番号	〒　　－ 電　話　　（　　）
	法人名及び 施設名	
	従事期間	令和　　年　　月　　日 ～ 令和　　年　　月　　日

※旧従事先の「業務従事期間証明書」（様式第１７号）及び新従事先の「業務従事届」（様式第１５号）を添付すること。

（様式第１９号）

福祉系高校修学資金
返 還 免 除 申 請 書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　月　日（　　歳）

「福祉系高校修学資金貸付事業実施要綱」の規定に基づき、修学資金の返還免除を受けたいので、次のとおり申請します。

高　校	名　　称			
	住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）		
	卒業年月日	令和　　年　　月　　日　（　卒業　・　中退　）		
借用期間	年　　月　から 年　　月　まで （　　年　　ヶ月）		借用金額	円
			返還済額	円
返還猶予を受けた期間	年　　月　から 年　　月　まで （　　年　　ヶ月）		返還免除済額	円
			返還免除申請額	円
申請理由	１介護職員等の業務に従事 ２心身の故障 ３被　災（　　） ４その他（　　）		理由発生 年 月 日	令和　　年　　月　　日
現在の就業先又は在 学 先	所在地	〒　　－ 電　話　　（　　）		
	名　称			

卒業後の状況	期　　間		就業先又は進学先	所在地
	年　　月 年　　月　まで・現在	年　　ヶ月		県　内 県　外
	年　　月 年　　月　まで・現在	年　　ヶ月		県　内 県　外
備　考				

※申請理由に係る証明書類等を添付すること。

（様式第１０号）

福祉系高校修学資金
返 還 計 画 申 請 書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　月　日（　　歳）

下記により福祉系高校修学資金を返還したいので申請します。

貸付期間	年　月　日 ～　　年　月　日（　　年　　ヶ月）
返 還 額	①貸付額　　円
	②返還済額　　円
	③返還免除（申請）額　　円
	④金額（①－②－③）　　円
返還方法	一　括　・　月　賦
返還期間	年　　月 ～　　年　　月　（　　回）

（様式第１１号）

福祉系高校修学資金
氏 名 等 変 更 届

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長　様

修学生番号		
住　　所	〒　　－ 電　話　　（　　）	
氏　　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	生　年　月　日
	㊞	年　　月　　日（　　歳）

次のとおり変更しましたので届け出ます。

変 更 事 項	①　氏名　②住所　③連帯保証人　④その他（　　）
変更年月日	令和　　年　　月　　日
変 更 理 由	
変　更　前	
変　更　後	

※「連帯保証人変更」の場合は、以下の各欄にそれぞれ自署・押印すること。

借受人

住　所　〒　　－

氏　　名　　㊞

私は、貴会「福祉系高校修学資金貸付要綱」の定めに基づき、連帯保証人として、修学生に契約内容を誠実に履行させ、修学生が返済を履行できない場合、その一切の債務保証を行います。

（新）連帯保証人

住　所　〒　　－

氏（フリ）　名（ｶﾞﾅ）　　㊞

電　話　　（　　）　　生年月日　　年　　月　　日

＜借受人との関係　　＞

※氏名、住所の変更内容が確認できる公的書類（住民票等）を添付すること。

※死亡等、特別の理由がない限り、連帯保証人の変更は認められない為、必ず届出前に本会宛に照会を行うこと。

※連帯保証人の変更が必要な場合は、新しい連帯保証人〔成年者で、独立して生計を　　営んでいる者に限る〕の①印鑑登録証明書、②住民票の写し(発行後３ヶ月以内・本人分)、③誓約書を添付すること。